

主な害獣の生態

(これが分かれば荒らしのパターンも一目瞭然！)



1) イノシシ ~農業被害の約9割をもたらす害獣~

体長140~170cm ※尻尾除く

体重 60~80kg

成獣(生後2~3年 最長10年程度)

足裏にひづめあり (前:中・薬指相当 後:人差し・小指相当) ※足あとは多くが前のひづめのみ

出産!

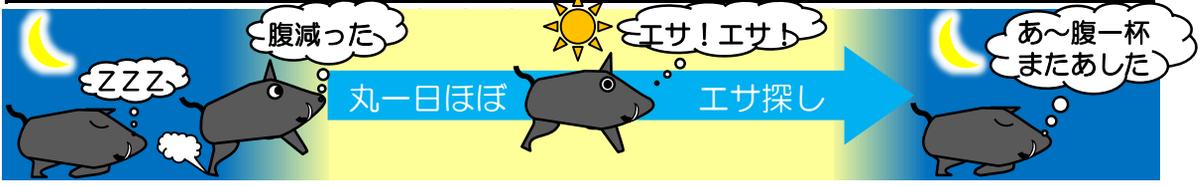
毎年一回4~5頭

成獣となった春~夏 (まれに秋)に

約2年で半数くらいが成獣に (エサが多いと成獣も増加)

①成獣の大きさ・体重・足あとの特徴 ②子たくさん、エサの量次第で増加

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	時
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---



③本来は昼行性で、朝夕は特に活発、寝るのは満腹時 ※「夜行性」は人間側の思い込み

大豆 水稻 雑草 野菜

果物(柿・栗・ミカン等)

何でも食べたい!

ミミス(昆虫も)

④雑食性、植物を中心に幅広くエサ探し ※収穫の残りや残飯も狙っています!

物体

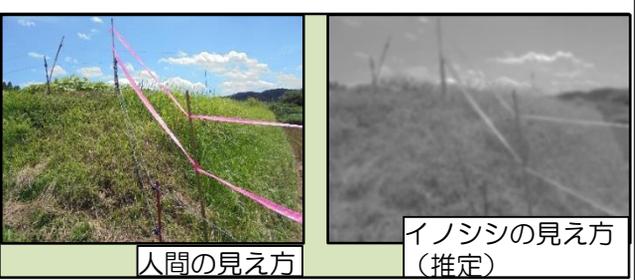
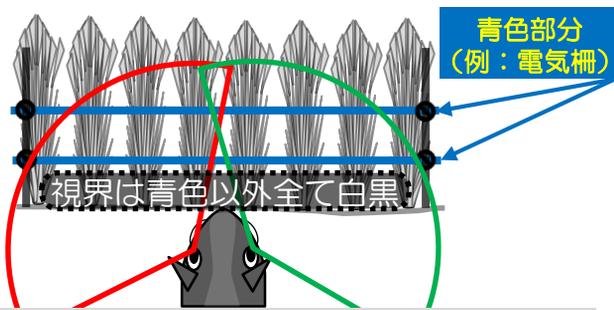
エサ等のある場所を目で確認

周りのものを鼻で判断(におい、硬さ、種類等)

ガイシの向き

電気柵で感電する部分もやっぱり鼻

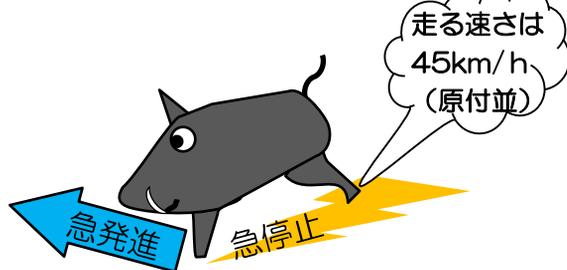
⑤エサ等は、鼻で判断し目で確認 ※においへの感度は犬並、その他の感覚も鼻に集中(電気、突起物も)



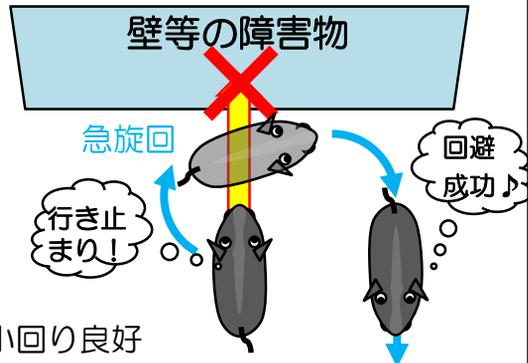
- ・両目は横向き、視野は広いが正面を見るのは苦手
- ・視力は0.1程度、はっきり見える距離は約100m以内

齧り目的のピンクテープも「白いひも≠特に危くないもの」にしか見えていません。

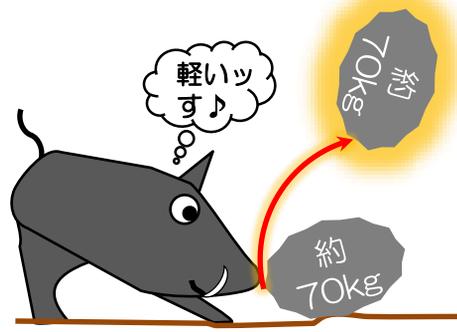
⑥(⑤に関連)視力は0.1程度、見えている範囲は青色・青に近い色を除き、全て白黒として認識 ※青色・光は見えているだけでしかありません。



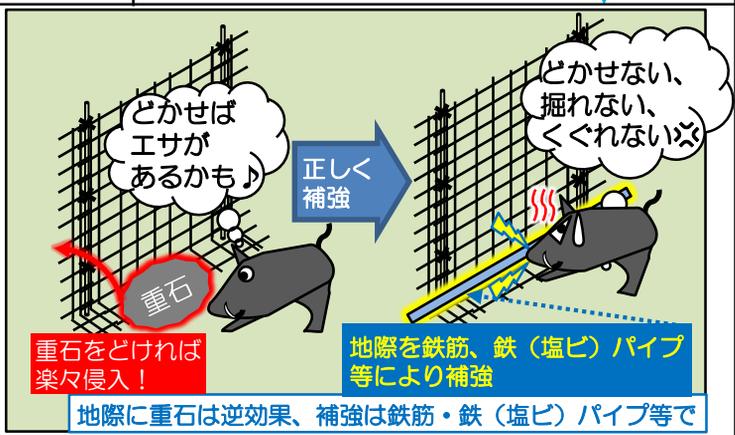
⑦足速い、停止・発進自在



⑧小回り良好

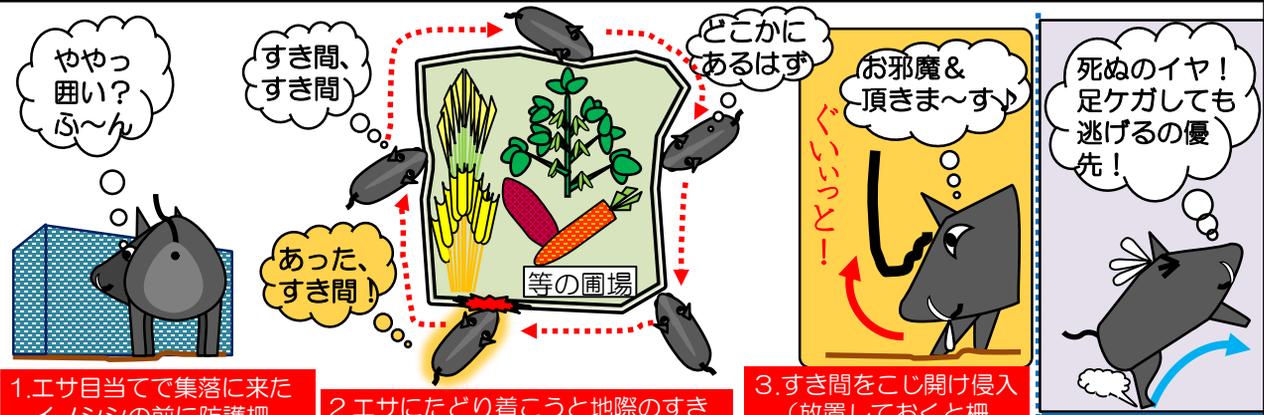


⑨結構な力持ち



地際に重石は逆効果、補強は鉄筋・鉄(塩ビ)パイプ等で

※石を見るとエサ目当てで転がす習性も(右参照)



1.エサ目当てで集落に来たイノシシの前に防護柵、おとなしく帰るところか

2.エサにたどり着こうと地際のすき間を粘り強く(何日でも)探索

3.すき間をこじ開け侵入(放置しておくとも柵まで壊します!)

防護柵等を跳び越えるのは、追われて逃げ出す時等の緊急時のみ

⑩圃場等への侵入は地際から、エサにつながるすき間を求め徹底攻略!

※足のケガを避けるため、僅かなすき間も見逃しません。



1. (初めて) 目にする脅し道具に焦るイノシシ

2. 向かって来ないばかりか、エサ(良いもの)の目印と学習

3. まますます荒らし放題に

怖い目、嫌な目も決して忘れず

⑪エサのためなら学習熱心(脅し克服、怖い目嫌な目の暗記)

※脅しは置いた直後にしか効果がありません!

2) シカ ~農業・林業共通の害獣~

成獣（雄）
平均寿命4~6年
150~200cm

成獣（雌）
平均寿命6~8年
100~150cm

幼獣（~生後1年）
毎年5~6月に1頭出産
※エサが多ければ生き残る個体も増加

足裏に「ひづめ」あり（中・薬指相当のみ）
※足あととは、ほぼ全てこの形

①成獣（雄・雌）及び幼獣の大きさ、足あとの特徴

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	時
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---

24時間ずーっと群れて何かしてる生き物

②昼夜問わず活発に動き回る習性、移動・食害・休息も（一部の雄を除き）群れ行動
※群れは、ほとんどの場合「独立した雄のみ」または「雌と子供」のいずれか

怖い怖い... 向かって来たらどうしよう!

シカを見て何もしないまま放置すると...

勝手放題させてもらおうか☆

向かって来なければ、どうと言う程のこともない!

な・なんとお〜

③用心深い一方、危険がないと学んだ途端やりたい放題に（自動車等すら無視!）

大豆（主に葉）

雑草

水稻・麦（主に出穂前）

とにかく繊維質が好き.....

果樹（例：ミカン）の

新芽

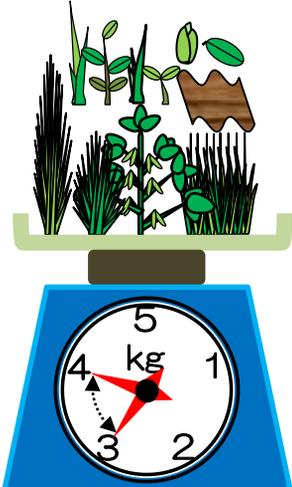
葉等

人工林等の

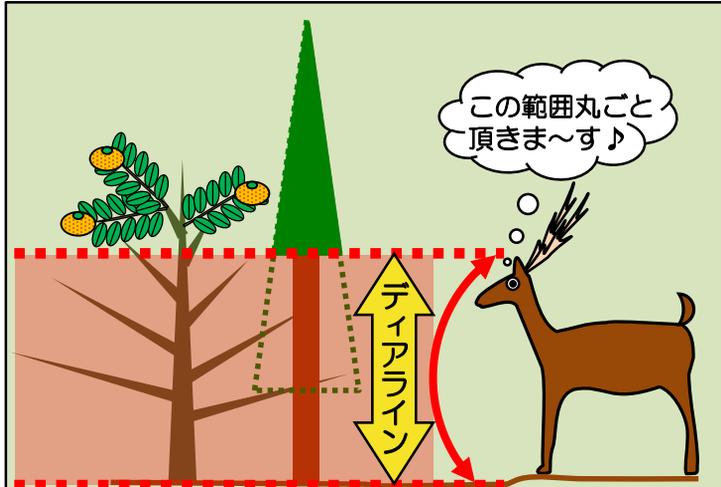
樹皮

牧草

④草食性、樹皮等以外は牛（複数の胃を持つ）の食べるものとほぼ共通の繊維質



3~4kg/日 ≒ 100kg前後/月



食べられた範囲は線状で「ディアライン」と呼ばれます。

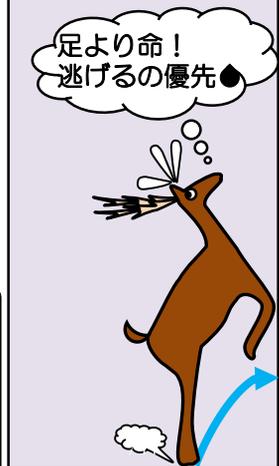
⑤ 1日に食べるエサの量は3~4kg、食べる範囲は口の届くところ全部

※群れて食べると被害が急増します！

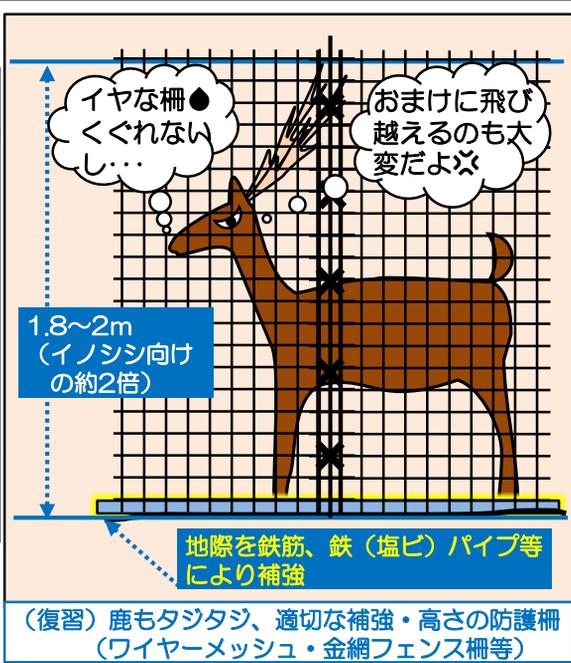


1.エサにたどり着こうと地際を粘り強く(何日でも)探索

防護柵等



防護柵等を跳び越えるのは、追われて逃げ出す時等の緊急時のみ



2.見つけたすぎ間に首をねじ込み侵入

(復習) 鹿もタジタジ、適切な補強・高さの防護柵(ワイヤーメッシュ・金網フェンス柵等)

⑥ 侵入はあくまで地際から※足を大事にするのはイノシシと同じ

ポイント~生態を知り、先手の対策を!~

- 害獣はエサが多ければ確実に増えます。また私たちが無関心であればあるほどずうずうしくなっていくます。
- 害獣は明るい時間も活動しています。夜だけではなく、24時間体制で対策を行うことが被害を防ぎ、減らす上で重要です。
- 害獣はエサを取るために学習を繰り返していますが、怖い目に遭ったことは忘れにくい特徴もあります。「集落は怖いものがいっぱい」と学習させることが効果的な対策の第一歩です。
- 害獣は足を痛めないよう地際から侵入しようとしています。防護柵の地際を適切に補強し、破損箇所はその場で補修しましょう(併せて柵周辺の草刈も)。

①防護柵の設置等に係る補助事業については、お住まいの市役所
②狩猟免許の取得については、大分県中部振興局の森林管理班 } 宛お問合せください。

お問合せ先：大分県中部振興局
 農業被害(水稻・麦・大豆等) 集落営農・水田畑地化班 電話097-506-5791
 狩猟免許・林業被害 森林管理班 電話097-506-5749
 ホームページ : <http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html>